

第4回 市民公開講座「子宮頸がん」

2019年3月22日

報告者：京都薬科大学臨床腫瘍学分野准教授

中田晋

日時：2019年3月2日（土）14:00～16:20

場所：京都薬科大学愛学館3階愛学ホール（A31講義室）

主催：多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン（文部科学省）

参加者数：86名

本学：56名（学部生38名、大学院生5名、教職員13名）

本学以外：30名（病院11名、薬局10名、企業1名、他大学1名、一般7名）

内容：

まず講演に先立ち、開会の辞として本学後藤直正学長より、ウイルス感染症が発症に直接関係し、予防法が存在する稀有ながんの一つである子宮頸がんについての知識の啓蒙に、本市民公開講座が有益なものになることを願い、参加者ならびに関係者の皆様に謝意を表され、開会した。

講演1では、「いま改めて考えてみませんか？～子宮頸がんの予防」と題し、京都大学医学部附属病院産科婦人科（周産母子診療部）濱西潤三講師による、子宮頸がん予防を主題とする講演が行われた。我が国において、子宮頸がんの罹患率は増加傾向にあり、毎年1万人前後の女性が新たに罹患し、約3,500人前後が命を落としている現状を説明された。特に、20歳代後半から40歳前後までの若年層において、2000年以降特に年齢調節罹患率の顕著な増加傾向を示された。この子宮頸がん発症ピークの低年齢化と、晩婚化や出産年齢の高齢化が相まって、妊娠や出産、子育て時期に重なる子宮頸がん症例が増加していることが、臨床上の大きな問題になっていることを説明された。

子宮頸がんは、ほぼ全例にヒトパピローマウイルスとよばれるウイルスの感染がその原因であるため、一次予防としてワクチンによる感染予防の重要性を説明された。欧米先進諸国では既に10年以上に渡りワクチン摂取が推進されており、今後劇的に罹患率が減少することが見込まれている。しかし、我が国で

はその副作用が大きな社会問題となり、ワクチン接種が勧奨されていない現状があり、摂取率は1%に満たない。今後、日本は先進国で唯一子宮頸がんの増加が継続する国となる危険性を述べられた。現在、副作用の検証が多施設で慎重になされ、副作用が発生した場合に対応する体制づくりも進んでいる状況を説明された。また、2次予防である検診の重要性と課題も示された。子宮頸がんは早期に発見すれば極めて高い確率で治癒できるのにも関わらず、我が国の検診受診率は23.7%と、米国80%前後、欧州70%前後に比較して、劇的に低いことを切に訴えられた。20歳以降2年に1回検診を受けることで、子宮頸がんによって命を落とす危険性が確実に減少すること、検査に痛みはほとんどなく、自治体が十分な補助を行っていることなどを、分かりやすく説明された。

講演2では、「知って欲しい子宮頸癌 – 治療の最前線」と題し、京都大学医学研究科婦人科学産科学分野 万代昌紀教授による、治療法の実際に焦点を当てた講演が行われた。まず、改めて子宮頸がんとはいかなる疾患であるのかについて概要を示され、実に100年以上に渡る外科手術の進化について分かりやすく説明された。1900年にドイツ・オーストリアに始まった子宮摘出手術が改善されていき、特に京都大学岡林秀一博士により確立された広汎子宮全摘術が長く標準治療法であることを貴重な歴史的画像を用いて供覧された。近年では、目覚ましく発展している腹腔鏡を用いた手術や、(da Vinci) ロボット支援手術による、微細で高度な低侵襲手術が普及してきていることで、万が一不幸にも子宮頸がんを発症してしまった場合にも、以前に比べて劇的に治療が改善していることを示された。さらに、近年大きな話題となっている人工知能(AI)が、2次予防である細胞診による検診に応用されようとしていること、分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害薬による薬物療法も進歩してきていることなどの最先端の話題にも触れられた。以上を通し、子宮頸がんは乳がんと並んで若年層の女性に罹患率が高く、子育て世代を襲う深刻な疾患であり、自分達の健康を守るためには、まず正しい知識を身につけ、それに基づいて適切に判断していく重要性が強調された。各講演の質疑応答では、参加者の方からの多数な質問に対し、両講演者から分かりやすく丁寧にお答え頂いた。

最後に閉会に辞として、本学赤路健一副学長(研究科長)から、子宮頸がんの正しい知識の啓蒙に有意義となった本市民公開講座への参加者ならびに御協力頂いた方々への御礼を述べられ、終了となった。



講演1 : 濱西 潤三 先生



講演2 : 万代 昌紀 先生



市民公開講座 風景

第4回市民公開講座「子宮頸がん」アンケート集計結果

日時：2019年3月2日（土） 14:00～16:20

会場：京都薬科大学 愛学ホール（A31講義室）

参加人数：86名

本学：56名（学部生38名、大学院生5名、教職員13名）

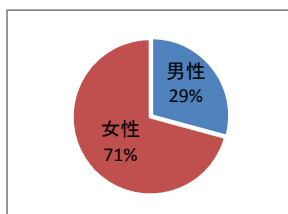
本学以外：30名（病院11名、薬局10名、企業1名、他大学1名、一般7名）

アンケート回答：65名（回答率76%）

1. 聴講された方について

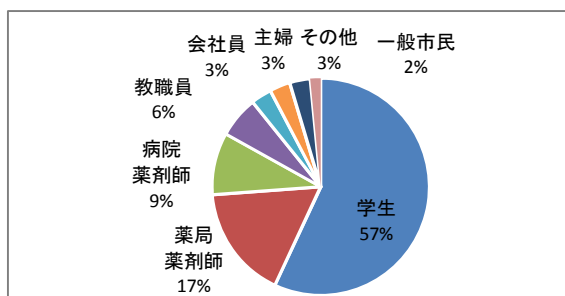
①性別をお知らせください。

	男性	女性	計
人数	19	46	65
%	29%	71%	100%



②職業をお知らせください。

	学生	薬局 薬剤師	病院 薬剤師	教職員	会社員	主婦	その他	一般市民	計
人数	37	11	6	4	2	2	2	1	65
%	57%	17%	9%	6%	3%	3%	3%	2%	100%



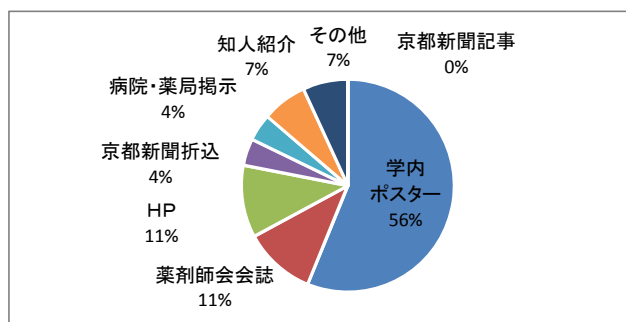
その他

医薬翻訳者	1
記入なし	1
計	2

2. 本講座の開催は、何でお知りになりましたか。

	学内 ポスター	薬剤師会 会誌	HP	京都新聞 折込	病院・薬 局掲示	知人紹介	その他	京都新聞 記事	計
人数	41	8	8	3	3	5	5	0	73
%	56%	11%	11%	4%	4%	7%	7%	0%	100%

（複数回答あり）



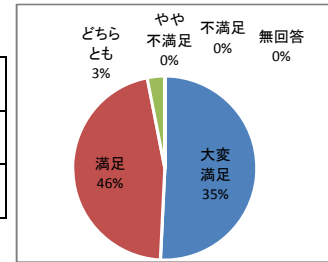
その他

会員メール（京薬生涯教育センター）	2
メール	1
記入なし	2
計	5

3.プログラムについて

①今回のプログラムの内容はいかがでしたか。

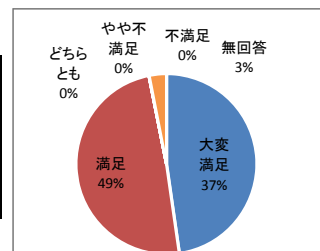
	大変満足	満足	どちらとも	やや不満足	不満足	無回答	計
人数	33	30	2	0	0	0	65
%	51%	46%	3%	0%	0%	0%	100%



理由	評価	性	職業	回答No.
とても興味深い内容でした。ダヴィンチの最新情報もおもしろかったです。	満足	女	薬局 薬剤師	3
予防、治療について幅広い最先端の医療を知ることができよかったです。	満足	女	学生	8
研修機会の少ない題材。薬局での注意点の参考になった。	満足	男	薬局 薬剤師	9
自分の知識不足で正しい対応ができないことが、命を失うことにもつながると思った。	大変満足	女	教職員	10
年頃の子どもがおり、接種をのがして以前よりきになっていた予防ワクチンについての話が聞けた。	大変満足	女	病院 薬剤師	14
子供にワクチンを打つか否か迷っていたが、迷いがなくなる納得のお話だった。	大変満足	女	教職員	15
子宮頸がんにおける知識を得ることができた。	満足	男	学生	20
実際、TVの情報とは異なる内容も話されたのでとても良かった。	大変満足	女	会社員	29
子宮頸がんについて、日本におけるワクチンの普及について、専門家の視点からの考えをきくことができ、治療に関してもAIが導入された最近の現場医療について学ぶことができよかったです。	大変満足	男	学生	30
ワクチンや治療法を知ることができ、子宮頸がんについてより深く学ぶことができたので良かったです。	大変満足	女	学生	31
子宮頸がんの疫学やマスコミをみて身近にあるがんであり、結婚生活にも大きく関わるがんなので、とても勉強になりました。	満足	男	学生	32
ワクチンと最新の手術について詳しく学びました。薬物療法について詳しくお聴きしたかったです。	満足	女	病院 薬剤師	33
私自身女性なのもあり、女性に特異的な疾患について学ぶことができ良かったと思います。予防で防ぐことができる疾患だと再確認することもでき予防の重要性を感じることもできました。	大変満足	女	学生	39
医療人としても、自分が患者となりうる立場の両面から話を聞いて興味深かった。	大変満足	女	学生	44
ボランティアで病気の方々の訪問をしていますので、窓口で病人さんの状態をうかがってから面会をするので、個人的にも勉強したくて。	大変満足	女	一般市民	47
子宮頸がんについて、なかなか最新の情報を得る機会がなかったのでよかったです。	大変満足	女	学生	52
薬局に来られる女性の方々に、検診行ってますか？と声かけをしていますが、定期的に検診に行くという方は少ない印象です。本日、いろいろな言葉を教えていただきましたので、これからはもっと自信をもって検診のおすすめができると思います。	大変満足	女	薬局 薬剤師	55
子宮頸がんの予防や治療について詳しく学べて大変良かったです。知り合いの娘さんが、子宮頸がんワクチン接種後、けいれんやしびれで困っていて、ワクチンについては複雑でした。再びワクチン予防の大切さを学びました。	大変満足	女	薬局 薬剤師	56
日本、世界の数値ばかり並べられても遠いことのように感じて、あまり話が入ってこなかった。具体的なエピソード(良かった例、残念な例)を聞いてみたかった。	どちらとも	男	学生	60
女性として身近な病気である子宮頸がんについて理解が深まったため。	満足	女	学生	63

②プログラムの構成はいかがでしたか。

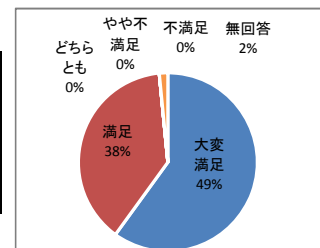
	大変満足	満足	どちらとも	やや不満足	不満足	無回答	計
人数	31	32	0	0	0	2	65
%	48%	49%	0%	0%	0%	3%	100%



理由	評価	性	職業	回答No.
予防→治療という順番で講演して下さりよかったです。	満足	女	学生	8
スライドが見やすかった。(部屋が明るくて見やすかった。照明は暗くしすぎないでほしいので。)音が聞こえやすかった。空調が適温だった。(後方)	満足	男	薬局 薬剤師	9
知識を正しくつけて、教えを広げる重要性を感じた。	大変満足	女	教職員	10
予防と治療どちらもわかり易い内容で理解しやすかった。	無回答	女	病院 薬剤師	14
子宮頸がんの予防と治療の全体像がよくわかった。	大変満足	女	教職員	15
予防、治療について+薬物治療の話があれば、もっとうれしかった。	満足	女	薬局 薬剤師	28
講演1〜2へと話の流れが、とてもわかりやすく理解しやすい。	大変満足	女	会社員	29
子宮頸がんについて、最前線の医療について学べたので良かったです。	大変満足	女	学生	31
もう少し、質疑応答の時間があってもよいと思いました。	満足	男	学生	32
先に予防の観点から、その後に治療や今後の医療のことといった形で別方面から子宮頸がんについて知ることができよかったです。	大変満足	女	学生	39
予防→治療という流れで話も入ってきやすかったように思います。	大変満足	女	学生	52
とても良いと思いました。	大変満足	女	薬局 薬剤師	56

4.講師・演者について

	大変満足	満足	どちらとも	やや不満足	不満足	無回答	計
人数	39	25	0	0	0	1	65
%	60%	38%	0%	0%	0%	2%	100%

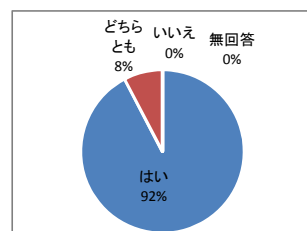


理由	評価	性	職業	回答No.
京大の先生方ということで、安心してお聞きできました。 市民講演ということで、科学的な内容ばかりでなくて理解しやすかったです。	満足	女	学生	8
聞きとりやすかった。 講座2:腫瘍について「面白い学問」とか「しょぼい癌」などという用語は不適切ではなかったかと感じました。患者さんにとっては命に関する大切な問題だと思います。	満足	男	薬局 薬剤師	9
分かりやすい話し方で説明を受けたので。	大変満足	女	教職員	10
どちらの先生もお話がわかりやすく、丁寧な説明でよかったです。 スライドもとても見やすかった。	大変満足	女	病院 薬剤師	14
濱西先生も万代先生もとてもわかりやすくお話いただけて、また聞きたいと思った。	大変満足	女	教職員	15
大変理解し易くお話し下さって勉強になりました。ありがとうございました。	大変満足	女	学生	17
とてもわかりやすかった。	満足	女	薬局 薬剤師	28
わかりやすい言葉で話され1時間が、とても短く感じました。楽しく聞けました。	大変満足	女	会社員	29
説明が分かりやすくてとても良かったです。	大変満足	女	学生	31
スライドがとても理解しやすく、参考になりました。また、臨床現場の先生のお話を聞けることは、非常に光栄でした。	大変満足	男	学生	32
グラフや図を多く用いていて、数字が出ていてわかりやすかったです。	満足	女	学生	52
とてもわかりやすかった。わかりやすい内容で話してもらえて、理解しやすかったです。	大変満足	女	薬局 薬剤師	56

5.その他

①このような講座があれば、また受講したいですか。

	はい	どちらとも	いいえ	無回答	計
人数	60	5	0	0	65
%	92%	8%	0%	0%	100%



②他に「がんに関する内容」で聴講してみたい内容がありましたらご記入ください。

聴講してみたい内容	次回受講希望	性	職業	回答No.
大腸、肺	はい	男	薬局薬剤師	1
多発性骨髄腫、EBウイルス	はい	女	病院薬剤師	6
血液がん	はい	女	学生	8
肝臓がん、大腸がん、咽頭がん、疼痛コントロール	はい	男	薬局薬剤師	9
がん治療薬の最前線	はい	女	教職員	10
いろいろながんについての導入から治療、社会復帰までのお話をきいてみたいです。	はい	女	薬局薬剤師	11
抗がん剤治療は、本当に寿命をのばすのか？	はい	女	教職員	15
小児がんに関する治療や診断について聴講してみたいです。	はい	女	学生	16
口腔がん	はい	女	病院薬剤師	26
前立腺がん、膀胱がん、舌がん	はい	女	薬局薬剤師	28
女性に関するがんをもっと聴講したいです。	はい	女	会社員	29
免疫療法	はい	女	学生	31
前立腺がん、神経膠芽腫	はい	男	学生	32
大腸がん	はい	女	主婦	49
もうされていたら申し訳ないのですが、大腸がんについても聴講してみたいです。	はい	女	学生	52
最新治療法について	はい	女	その他	53
乳がんについて本日のような構成で教えていただきたいと思います。	はい	女	薬局薬剤師	55
肺がんや乳がんについて興味があります。	はい	女	薬局薬剤師	56
在宅医療、緩和医療	どちらとも	男	学生	60
乳がんに関する内容	はい	女	学生	63

③本講座を聴講されてお気づきの点がありましたら、自由にご記入ください。

お気づきの点	次回受講希望	性	職業	回答No.
ありがとうございました。	はい	男	薬局薬剤師	9
市民の公開講座という事で、とてもわかりやすく楽しく講義して頂けました。大変興味深い内容でした。ありがとうございました。	はい	女	薬局薬剤師	11
HPVワクチン接種の重要性	はい	男	病院薬剤師	13
検診に行こうと思います。	はい	女	学生	24
ありがとうございました。	はい	女	病院薬剤師	33
予防と治療、双方の視点から勉強ができて良かったです。	はい	女	学生	48
市民公開講座であって薬剤師の認定も取得できて個人的にすごくありがたいです。	はい	女	薬局薬剤師	56